

関西自然保護機構

名誉会員

吉良 竜夫 四手井 綱英 宮本 憲一

会長

石井 実

副会長

山西 良平

運営委員

奥平 敬元	角野 康郎	神崎 護	熊井 久雄	佐久間大輔
布谷 知夫	野崎 玲児	原田 泰志	前迫 ゆり	村上 興正
和田 恵次	和田 岳	渡部 健		

編集委員会 (*委員長, **副委員長)

奥平 敬元	角野 康郎	神崎 護**	幸田 正典	高柳 敦
立澤 史郎	布谷 知夫	原田 泰志	平井 規央	藤井 伸二
前迫 ゆり*	山倉 拓夫	和田 岳		

会計監事

堀 道雄 森本 幸裕

事務局長

山西 良平

事務局員

大久保その子

関西自然保護機構への入会希望, その他のお問い合わせは, 事務局までお願いいたします。

お 願 い

1. 本機構では会誌の他に「KONCニュース」を年若干回発行しています。各地の自然保護に関するニュースを2000字以内でお寄せ下さい。
2. 本機構では, 次のものについて原則として発表先を問わず業績番号をつけることにしましたのでご協力下さい。

- 1) 本機構が事業として行った調査研究成果
- 2) 本機構が助成金を交付した調査研究成果
- 3) 会誌その他, KONC出版物に掲載した調査研究論文
- 4) 上記研究から派生して得られた結果, あるいは会員が業績番号を付した方がよいと判断されたもの

本機構の出版物以外に投稿された場合の業績番号を入れる位置は, 各出版物の規定に従ってください。ただし, 和・欧文とも下記の表現をお使い下さい。

関西自然保護機構業績 第 号

Contribution from Kansai Organization for Nature Conservation,
no. _____

番号はその都度, 編集委員会にお問い合わせ下さい。

3. 投稿規程は, 会誌の奇数号に掲載します。

目 次

表紙の言葉	コバルトツツボヤ <i>Clavelina coerulea</i> (脊索動物門: 尾索動物亜門: ホヤ綱: マメボヤ目: ヘンゲボヤ科)	山西良平
巻頭言		
汽水域を守ろう	和田恵次	91
シンポジウム特集Ⅱ かんさい自然フェスタ2008		
大阪湾の自然再生をめざすネットワーク活動の方向性を考えるーシンポジウム趣旨ー	山西良平	93
大阪湾環境再生連絡会の取組みを中心に	平澤充成	95
大阪府港湾局の大阪湾再生の取り組みについて	大井初博	99
4年間継続している大阪湾見守りネットの活動	田中正視	105
大阪湾水質一斉調査の経緯と「大阪湾環境再生推進プラットフォーム」について	矢持 進	107
他海域と比較してわかる大阪湾の市民ネットワーク活動の先進性	中西 敬	111
市民ネットワーク活動の拠点施設としてのミュージアム	山西良平	115
コメント (総合討論から)	上甫木昭春	117
セミナー「タンポポ戦争最大の武器?ー繁殖干渉とその生態学的な意味ー」		
外来種問題のメカニズムとしての繁殖干渉ータンポポとオノモミの事例ー	高倉耕一	119
外来タンポポの花粉の役割は?ー『繁殖干渉』?『強奪種』?	鈴木 武	137
短報		
和歌山県におけるヒメナミキ (シソ科) の産地記録	藤井伸二・梅本信也	141
意見		
自然保護は政治的問題である	田中俊徳	147
報告		
自然へのアプローチー今, 若い研究者がとりくんでいることー11		
魚類の資源管理と保全, 生態に関する研究	原田泰志	157
追悼文		
四手井綱英先生を悼む	布谷知夫	165
編集後記		167

CONTENTS

COVER PICTURE	
Yamanishi, R.: <i>Clavelina coerulea</i> (Chordata: Ascidiacea: Enterogona: Polycitoridae).	
KONC SAYS	
Wada, K.: Conservation of estuary.	91
SYMPOSIUM FEATURE "Kansai Shizen Festa 2008"	
Yamanishi, R.: On the network activities aiming to reclaim the natural environment of Osaka Bay	
-View and summary of the symposium-.	93
Hirasawa, M.: On the activities of "Association for the restoration of environment in Osaka Bay".	95
Oui, H.: On the activities for restoration of Osaka Bay and its environment by Bureau of	
Port and Harbor, Osaka Prefectural Government.	99
Tanaka, M.: Activities of "Mimamori-net for Osaka Bay" lasting for four years.	105
Yamochi, S.: On the progress towards the simultaneous survey of water quality in Osaka Bay, and	
a proposal of "Platform for prompting restoration of environment in Osaka Bay".	107
Nakanishi, T.: Advanced aspects of network activities by townspeople in Osaka Bay compared with	
those in other bay areas.	111
Yamanishi, R.: Museums as bases of network activities by townspeople.	115
Kamihogi, A.: A suggestive comment from the comprehensive discussion.	117
SEMINOR FEATURES "Lethal weapon in dandelions' war? : Reproductive interference and its ecological significance"	
Takakura, K.: Reproductive interference as a mechanism benefiting the successful invasion of	
alien species: Case studies with dandelions and cocklebur.	119
Suzuki, T.: Function of the pollen of alien <i>Taraxacum</i> : Reproductive interference? or compispecies?	137
SHORT COMMUNICATIONS	
Fujii, S. & Umamoto, S.: Locality records of <i>Scutellaria dependens</i> (Labiateae) in Wakayama Pref.	141
OPINIONS	
Tanaka, T.: Nature conservation as the political issue.	147
REPORTS	
Harada, Y.: Approach to Nature -The ambition and reality of young researchers- 11.	
Studies on management, conservation and ecology of fish populations.	157
MEMORIAL ESSAY	
Nunotani, T.: In memory of Dr. Tsunahide Shidei.	165
EDITORIAL NOTES	167

関西自然保護機構会誌 31巻 2号 (通算58号) 2009年12月31日発行
 編集発行人 関西自然保護機構
 事務局 〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23 大阪自然史センター気付
 TEL 06-6697-6262 FAX 06-6697-6306
 振替口座 00990-2-16679
 編集事務局 〒574-8530 大阪府大東市中垣内3-1-1
 大阪産業大学大学院人間環境学研究科 (前迫研究室) 気付
 TEL 072-875-3001 FAX 072-871-1259
 印刷所 光栄堂印刷株式会社